

日本共産党 京都市会議員 ひぐち英明 議会報告

こんにちは ひぐち英明です

第226号 2013年3月5日

連絡先:日本共産党左京地区委員会 16761-6341

: 左京生活相談所

TE1781-6622

ᡮ᠆ムページ http://www5f.biglobe.ne.jp/~higuchi/

アベノミクスの具体化予算案 市民生活と賃上げに向き合わない市政

国がアベノミクスということで、大型公共事業を中心とした予算を組んでいますが、経済の活性化に一番効果がある、労働者の賃上げには向き合おうとしていません。

■ 働く人の収入増への施策があまりにも不十分

京都市にも国からの公共事業予算を使って、100億円という規模の補正予算を組みましたが、国と同様に労働者の賃上げ、そのための中小企業の支援という点では、あまりにも不十分なものになっています。

例えば、住宅リフォームの際に10%ほどの補助を出す制度は、 自治体の組んだ予算の10倍以上の仕事が直接市内業者に発注されることになります。10億円の予算を京都市が組めば、100億円以上の仕事が市内業者に発注されるわけですから、経済の活性化にこれほど効果的な制度はなかなかありません。予算委員会で制度の創設を求めましたが、京都市は応じようとしません。

また、公共事業の現場で働く人の賃金の引き上げと、下請業者の適正な単価を保障する「公契約条例」の制定も、具体化しようとしていません。



で連帯のあいさつ福祉関係者の市役所前座り込み行動

■ ゆりかごから墓場までの値上げラッシュ

一方で、水道料金、保育料、学童保育利用料、高齢者インフルエンザ予防接種自己負担、文化会館利用料、市営墓地管理料など14億円を大きく超える値上げ提案です。

収入が落ち込む中での値上げ提案ですから、市民生活を破壊させるものであり、許せません。

■ 社会保障は切り捨て

さらに、生活保護の抑制、社会福祉施設の腰痛などの健診廃止、 市営保育所 2 園の民間移管など、社会保障の切捨てを、国に先 行して行うとしています。

■ ムダ遣いはそのまま

トラブル続きで完成が 3 年も遅れている欠陥ごみ処理施設の建設・稼動に固執しており、これを稼動させることで、年間 20

億円以上の経費を注ぎ込もうとしています。これを止めれば、 今回の値上げ提案はすべて撤回できます。

労働者の賃上げ、社会保障の充実でこそ、市民生活を向上させ、景気の回復も達成できます。政治の役割を果たすために引き続き全力を尽くします。

生活保護基準の引き下げ許さない

生活保護基準の引き下げが行われようとしています。これは、 生活保護受給者に限らず、就学援助制度や介護保 険料や利用料の



左京での社会保障学習会

減免制度など、低所得者の基準全体が大きく後退することになります。

憲法 25 条で保障されている生存権を脅かす内容であり、許すわけには行きません。

上高野東氷室町で透水性舗装

上高野東氷室町で、地域のみなさんが通勤や通学で通り抜けによく使われる道に、雨が降るとすぐに水たまりになってしまう場所がある、との相談を受けました。

上下水道局にお願いして、 透水性舗装 (水がしみこむア スファルト) にしていただい て改善されました。



透水性舗装で奥のマスに水が流れる

○ ひぐち英明 ホッと・コム ミニ版 ○

お風呂に入る時に、着替え用のパンツを顔にかぶって「変身」 と叫んだ長男(小学6年)。かぶっていたパンツを取りながら「仮面ライダーは視界が狭いんだなあ」と新たな発見をしたようにしみじみと言ったあと、「いやスパイダーマンかな」とつぶやいていました。

そんな長男は4月から中学生です。